

内科専攻医 1 期生 体験記

厚生中央病院 後期研修医 宇田川翔平です。

当院での後期研修に関して簡単に説明します。当院は計 300 床程の中規模病院です。内科は総合内科、循環器内科、消化器内科に分かれており、ローテーションを行いながら内科の総合力を磨きます。当院の総合内科は腫瘍内科、呼吸器内科、神経内科、血液内科、救急、老年病などの医師が在籍し診療を行なっています。消化器内科、循環器内科以外の症例は総合内科で主治医として担当します。もちろん各専門領域の先生方のバックアップがありますので適宜相談しながら診療を行えます。外部研修では大学病院と連携が取られているため大学病院でも研修が行えます。

ローテーションに基本型はありますが、将来の希望や後期研修で何を磨きたいかなど柔軟に対応できるプログラムになっています。また週 1 回の外来診療があり、初診外来や他院からの紹介など多彩な外来症例を経験することができます。初診で対応した症例に関しては自身で治療・フォローアップを行わせていただくことができます。

そして当院の最大の特徴は垣根の低い総合医局であることです。医師同士の雰囲気が高く、カンファレンスのみならずいつでも上級医に相談できる環境です。初期研修医が終わり、いざ自身が主治医になるとさまざまな壁にぶつかると思いますが、困った時は必ず手を差し伸べてくれる先生方が周りにいます。初期研修で思ったように研修が出来ず、後期研修に不安がある方でも安心して診療を行うことができます。また当院がコミュニケーションを大切にしていることもあり、医師以外の院内スタッフも非常に良い雰囲気で接してくれます。

初期研修医も在籍し、同じ科や自分自身のもとで研修をすることがありますので後輩を指導する経験もできます。これまでの経験や知識のアウトプット・コミュニケーション能力などを見直すきっかけにもなり、後輩の指導は自分自身の成長にも繋がります。

週末は当番日でなければ休みを取ることもでき、ワークライフバランスもしっかりと保たれています。当直は月に 3~4 回程度で、翌日何事もなければ早く上がることも可能です。

内科に進みたいとは考えているが診療科が決めきれない方、専門に入る前または専門と並行して内科の総合力を磨きたい方、多彩な症例が必要な新しくなった内科専門医を取得したい方は、当院での研修をお勧めします。一度見学にいらして頂ければ雰囲気が分かると思います。

給与面や待遇など、気になる点がありましたら、ぜひお問い合わせいただければと思います。

皆様のご連絡をお待ちしています。